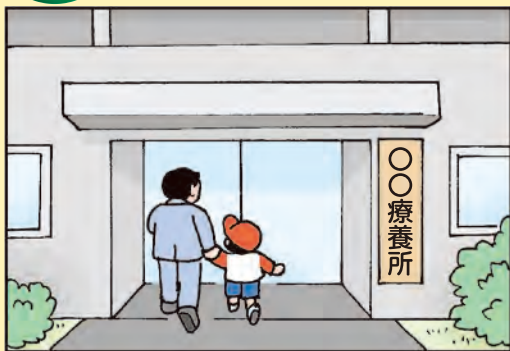


### 外国人 お互いの理解



### ハンセン病回復者 正しい理解が



国籍や人種を理由に偏見を持って接したり、日本の文化や習慣を押し付けたりしていませんか。歴史的経緯や国際化により、さまざまな国の人が地域で暮らす光景はより身近になっています。習慣や考え方の違いを互いに認め合う気持ちを持ち、多文化共生のまちを築いていきましょう。

ハンセン病は、感染しても発症する可能性は極めて低く、隔離を必要とせず投薬で治療できる病気です。長い間、「遺伝する」「恐ろしい伝染病」と誤解されてきましたが、病気を理由に患者を差別する行為自体が間違いです。病気を正しく理解し、地域でハンセン病回復者を支えあうとともに、二度と間違いを起こさないことが重要です。